

(令和2年8月25日)

昨日、16件の検査を実施しましたところ、市内で新たに1名、123例目となる感染者が確認されました。

この方は、8月22日に味覚障がい症状が現れました。昨日、24日に市内医療機関を受診され、同診療所の医師から帰国者・接触者相談センターに相談があったため、帰国者・接触者外来で検体を採取し、PCR検査を実施したところ、陽性が判明したものです。

現在、症状も軽く、保健所の指導のもとに自宅で待機し、本日、感染症対策を講じた医療機関へ入院する予定です。

この方は、8月8日に浜南高校サッカー部の生徒との接触がありましたが、浜南高校での感染者判明の報道を受け、8月9日からは自主的に外出を自粛され、健康観察を続けておられました。

したがって、現時点において同居人以外の濃厚接触者はありません。濃厚接触者に対しましては、今後速やかに検査を実施するとともに、健康状況や行動歴の調査を進めてまいります。

続きまして、退院の状況についてです。

昨日、入院中の患者のうち、3人が退院されました。これにより、入院されていた浜南高校の生徒さん40人は全て退院となりました。退院後には4週間の健康観察等をお願いしておりますが、外出自粛等の行動制限は必要ありません。

現在、公表された感染者の特定や、SNS等での誹謗中傷、ネットを介した個人情報の拡散など、誤解や偏見に基づく差別的な行為が多く見受けられております。何度も申し上げているとおり、新型コロナウイルス感染症は、誰でも感染する可能性のある病気です。人権に配慮した冷静な対応を重ねてお願いいたします。